

上川地方本部女性部教宣紙WAO

第3号 2015年6月29日発行

♪わお♪

～ひとりひとりが手を取りあい、
ひとつの“和（輪）”をつくっていこう～

発行担当 東川町職



第13回旭川地方協女性セミナー 旭川ときわ市民ホールにて2015.5.30(土)開催

講座Ⅰは、全国市町村共済組合連合会職員側代表理事兼地方公務員共済組合連合会運営審議会委員の、和田英浩さんから「どうなるの？私たちの年金制度」についてお話がありました。

公務員が給与・共済・年金制度において優遇されるようになった背景から教えていただき、改めて公務員とはその自治体に住んでいる人や環境を守る大切な職業だと感じました。しかし、本年10月より共済年金は厚生年金に一元化されることになり、年金制度においてはサラリーマンと同じ制度が公務員にも適用されることとなります。保険料率は上がる一方なのに、将来私が退職したとき、年金をどれくらい受給することができるのか、何歳からもらうことができるのか、とても不安になりました。私たちは国が決めてしまったことに対して余程のことがない限り、何も言うことはできません。できることは、決められる前に何か行動を起こすこと、その中に組合活動があるのだとこの講座を通して感じました。

お昼には、昼食交流（ランチョンミーティング）が開催されました。私達のグループは、最初は緊張していたのか、お腹が空いていたのか（笑）ただ黙々とお弁当を食べていましたが、自己紹介をして自分の状況等を語っていくうちに仕事の問題や地域の問題について色々なお話をすることができました。



講座Ⅱは、道本部女性部書記長の佐藤美香さんと同書記次長の碁石忍さんから「男女がともに担う自治労運動」についてお話がありました。

初めに佐藤さんの貴重な実体験をお聞きすることができました。今は以前に比べたら、女性にとって本当に働きやすい時代になったのだと感じました。妊娠したら、つわり休暇がある、産前産後休暇がある、休暇期間中の共済組合の掛金は免除である等…このような環境を作ってくださったのは、言うまでもなく先輩女性職員であると思いました。

その後、「来年度、あなたに執行委員長を担ってほしい！」と言われたらどうするか、についてグループトークを行いました。お昼に一度交流していたので、話し合いを円滑に進めることができ、考えもすぐにまとまりました。全グループ発表しましたが、みな同じような考えであったように思います。家族や職場の理解が必要であること、やるからには自分でもしっかり勉強すること、書記長や執行委員にサポートしてもらうこと等が主な意見として挙げられていました。講義の中にもありましたが、自治労組合員の男女比は6：4であるのに対し、四役に入っている女性はごく少数で、機関会議への参加も10%程度と

いうことから、女性の声をもっと届けるためには、女性がリーダーとなる機会を得ることが必要と感じました。そのためには、**男女の特性を踏まえ、お互いが歩み寄り、周りがサポートしていくことが大切なのかな、**と感じました。

私はこのようなセミナーに参加したこと自体初めてで、知り合いも少なく、不安でしたがそんな気持ちもなくなってしまうほど、勉強させていただきましたし、他市町村の職員の方お話をすることができ、あたたかく、有意義な時間を過ごすことができました。



2015年度女性部長・女性担当者会議 札幌市・自治労会館にて2015.6.20(土)～21(日)開催

講演は、松澤自治労本部女性部長より「働く女性を取りまく情勢」についてお話がありました。今まで当たり前と思っていたことが、女性の目線で見ればとても変！であり、それを声にだせない・行動できないという不自由さが今という時代なのだとよくわかりました。分散会は他の地本の方々とお話ができ、日頃の悩みを相談しました。上川地本からの参加は20名15単組です。

役員派遣アンケートの提出はお済みですか？ 組織強化委員会からのおねがい！

今年度は、第3次上川地方本部女性部組織強化方針前期見直しの年です。そこで、役員派遣経験のある単組へ、輪番制での役員派遣が各単組の組織強化や運動につながっているか等、単組状況を聞き取り、組強方針に反映していきたいと考えております。アンケートの提出が遅れている場合は、お早めに取り組んでくださいますようお願いいたします！

開催します！「2015 上川地本女性部女性交流集会」 旭川市・「おびった」にて2015.7.4(土)

平成27年7月4日(土)10時から旭川市障害者福祉センター「おびった」にて、地本女性部女性交流集会を開催します。内容は午前～学習会「人事評価制度が女性に与える影響について」講師：櫛部浩二氏(自治労北海道本部賃金労働局長)、午後～講演会「コミュニケーション講座」講師：久保隆徳氏(富良野GROUP所属)です。会場がいつもと違うので、お間違いないようお願いいたします！

編集後記

担当した東川町職です。私は去年の10月から女性担当になりましたが、それまでは組合活動というものに本当に無縁でした。しかし、担当になってから幹事会や、担当者会議、セミナーに参加していくうちに、組合というのがどういうものなのか、組合の存在意義や他単組と自分の町の違いについて少しずつですが考えることができるようになりました。先日、東川町職では約15年ぶり(!)に学習会を開催しました。今まで知らなかった、組合に入っているから受けられる待遇や、保険の存在、国が地方自治体に対してどのような見方をしているのか、その見方が私たちの賃金にどのような影響を与えるのか等短い時間ではありましたが、色々なことを教えていただき、組合や自分の生活、自治体について考えるきっかけをいただいたように思います。その後、交流会を行いました、そのときに私だけでなく他の職員も同じ考えを持っていることがわかりました。知らないことは損をすることだと痛感しました。これからも、集会や学習会を通じて勉強していきたいと思っています。単組報告で少しでも内容のある報告ができるよう努めていきたいと思っていますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。